

5/22 10:47

8枚

様式8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 5月 22日 (第308報)

発信時刻 9時55分

経済産業大臣、福島県知事、楡葉町長、富岡町長 殿

通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏  
連絡先 0240-25-4111(代) ( )

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所	東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 福島県双葉郡楡葉町大字波倉字小浜作12	
特定事象の発生箇所	福島第二原子力発電所 第 一 号炉	
特定事象の発生時刻	平成 23年 5月 14日 21時 58分 16日 0時 00分	
要発生した特定事象の概	特定事象の種類	敷地境界放射線量上昇 原子力緊急事態に該当 ( <input type="checkbox"/> する, <input checked="" type="checkbox"/> しない)
	想定される原因	<input checked="" type="checkbox"/> 特定 福島第一原子力発電所の影響 <input type="checkbox"/> 調査中
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	別紙を参照
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 9時00分)	被ばく者の状況 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有:
	気象情報 (確認時刻 9時00分)	・天候 : 晴れ ✓ ・風向 : 方位 北 ✓ ※ ・風速 : m/s 11.3 ✓ ※ ・大気安定度 : D ✓ (10m)
	周辺環境への影響	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 調査中
応急措置	/	

※風速が0.5m/s未満の場合「CALM」(静穏)、この時の風向を「-」と表記する。

様式8-1 (2/4)

1号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

## 1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(5/28日 9時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

## 2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(5/28日 9時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.05 (kg/cm <sup>2</sup> g MPa [gauge]) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↓	23.3℃ 給水ノズル温度
原子炉水位 →	5600 mm <sup>SIC</sup> 燃料頂部から 9796 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <input type="checkbox"/> 無
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常
BCCSの作動・高圧系	作動 <input type="checkbox"/> 未作動
BCCSの作動・低圧系	作動 <input type="checkbox"/> 未作動
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入 <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加 <input type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉 <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力 →	5.0 (kg/cm <sup>2</sup> g kPa [gauge])
格納容器スプレイ作動	作動 <input type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 23℃ → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

2号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

## 1. 原子炉の状況

項目	確認時刻(5/11日 9時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出口場所名)	放出口場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

## 2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(5/11日 9時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.02 (kg/cm <sup>2</sup> gauge) (MPa gauge) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) →	23.1℃ 給水ノズル温度
原子炉水位 →	5600 mm <sup>S/C</sup> ( <del>伝送線</del> ) 燃料頂部から 9796 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <input type="checkbox"/> 無
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常
ECCSの作動・高圧系	作動 <input type="checkbox"/> 未作動
ECCSの作動・低圧系	作動 <input type="checkbox"/> 未作動
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入 <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加 <input type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉 <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力 →	4.9 (kg/cm <sup>2</sup> gauge) (kPa gauge)
格納容器スプレイ作動	作動 <input type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 23℃ → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式B-1 (2/4)

3号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

## 1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(7/22日 9時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出口場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

## 2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(7/22日 9時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.00 (kg/cm <sup>2</sup> (MPa[gage])) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↘	32.0℃ 給水温度 RHR(B) 入口温度
原子炉水位 →	2200 mm (燃料頂部から) 6396 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有(無)
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常
ECCSの作動・高圧系	作動(未作動)
ECCSの作動・低圧系	作動(未作動)
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入 <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加(未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力 →	9.56 (kg/cm <sup>2</sup> (kPa[gage]))
格納容器スプレイ作動	作動(未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 2.6℃ → RHR(B)系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

4号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

## 1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(5/2日 9時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

## 2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(5/2日 9時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.0 MPa (kg/cm <sup>2</sup> (MPa [gage])) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↓	26.0 °C 給水ノズル温度
原子炉水位 →	4500 mm <sup>SVC</sup> (燃料頂部から) 8696 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <input type="checkbox"/> 無
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常
BCCSの作動・高圧系	作動 <input type="checkbox"/> 未作動
BCCSの作動・低圧系	作動 <input type="checkbox"/> 未作動
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入 <input type="checkbox"/> 未挿入 CR10-19 ドリフト警報発生中
ボロン添加	添加 <input type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉 <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力 →	6 (kg/cm <sup>2</sup> (kPa [gage]))
格納容器スプレイ作動	作動 <input type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 27 °C → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1(3/4)  
【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻(22日 9時 00分)
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	/
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm <sup>3</sup> ) ヨウ素(Bq/cm <sup>3</sup> ) 総量(Bq/cm <sup>3</sup> )	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種類	評価時刻(22日 9時 00分)			
	日 時 分	日 時 分	日 時 分	日 時 分
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。  
※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式B-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(22日 8時 30分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: 2.7 cps, 2号機: 3.9 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: 3.5 cps, 4号機: 5.0 cps
	Rw/B: 2.2 cps

固定式モニタリング設備地点								
γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*
	8時10分	1.8 μSv/h	1.4 μSv/h	1.9 μSv/h	1.6 μSv/h	1.6 μSv/h	1.6 μSv/h	-
	8時20分	1.8 μSv/h	1.4 μSv/h	1.9 μSv/h	1.6 μSv/h	1.6 μSv/h	1.6 μSv/h	-
	8時30分	1.8 μSv/h	1.4 μSv/h	1.9 μSv/h	1.6 μSv/h	1.6 μSv/h	1.6 μSv/h	-
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点						
γ線空間線量率	設備地点名					
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	設備地点名					
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名					
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
その他測定項目	設備地点名					
	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

\*上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

\*データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

\*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回9時00分の測定値を記載。

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。  
 注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻( 22 日 9 時 (00分))
排気筒モニク	
格納容器排気筒モニク	排気筒名: 1号機 : 2.6 cps , 2号機 : 3.6 cps
補助建屋排気筒モニク	排気筒名: 3号機 : 3.6 cps , 4号機 : 4.9 cps
	Rw/B : 2.2 cps

固定式モニタリング設備地点		MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*
γ線空間線量率	設備地点名							
	8 時 40 分	1.8 μSv/h	1.4 μSv/h	1.9 μSv/h	1.6 μSv/h	1.6 μSv/h	1.6 μSv/h	- μSv/h
	8 時 50 分	1.8 μSv/h	1.4 μSv/h	1.9 μSv/h	1.6 μSv/h	1.6 μSv/h	1.6 μSv/h	- μSv/h
	9 時 00 分	1.8 μSv/h	1.4 μSv/h	1.9 μSv/h	1.6 μSv/h	1.6 μSv/h	1.6 μSv/h	1.1 μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	設備地点名					
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名					
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
その他測定項目	設備地点名					
項目	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。  
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

\*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回9時00分の測定値を記載。